

平成23年8月2日(火)

## 「トマト・スマイルプログラム」の取り扱い開始および 「トマト・MOTTOカード」のリニューアルについて

株式会社トマト銀行(取締役社長 中川 隆進)では、創立80周年記念事業の一環として、平成23年10月3日(月)から、お客さまと当社のお取引状況に応じてローン金利の引き下げや当社ATMの時間外利用手数料の無料化など、4段階のお得な特典をご提供する、取引ステージ優遇サービス「トマト・スマイルプログラム」のお申し込み受付を開始いたしますので、お知らせいたします。

本サービスは、給与振込や住宅ローンのご契約など、お取引項目をポイント化し、その合計ポイントに応じて決定した4つのステージごとにお得な特典をご用意しており、上位ステージになるほど特典内容が拡大されます。

また、「トマト・スマイルプログラム」の導入にあわせて、クレジットカード一体型キャッシュカード「トマト・MOTTOカード」のデザインを一新するとともに、同カードの年会費無料化のためのお取引条件など、一部内容をリニューアルいたしますので、あわせてお知らせいたします。

当社は、今後ともお客さま満足度の向上を目指し、魅力的な商品・サービスの提供に積極的に取り組んでまいります。

### 記

#### 1 取引ステージ優遇サービス「トマト・スマイルプログラム」について

##### (1) サービス内容

お申し込み受付開始日	平成23年10月3日(月) 本支店窓口にて受付開始
ステージ別特典開始日	平成23年11月10日(木)
対象となるお客さま	個人(個人事業主を含む)のお客さま
サービス内容	お取引に応じた合計ポイントによってステージが決まり、各ステージごとの特典(各種手数料の割引、各種ローンの金利引き下げなど)をご利用いただけます。 ※ステージは全部で4ステージございます。
お申し込み方法	本支店窓口の専用申込書へ必要事項をご記入いただき、お申し込みください。(本サービスご利用に諸費用はかかりません)
ステージの見直し	・基準日: 毎月末 ・特典サービスの適用開始日: 翌月10日 ※ただし、預り資産・消費者ローン・年金予約・退職金予約については、翌々月10日
ポイントの対象となるお取引	別紙1「トマト・スマイルプログラム」ポイント換算取引一覧表をご参照ください。

(2) ステージ分類と、ステージ別特典一覧

	①	②	③	④
お取引合計ポイント	100～	150～	200～	250～
ステージ分類	ブロンズ	シルバー	ゴールド	プラチナ
ローン金利を店頭金利より年0.5%引下げ(注1)	●	●	●	●
インターネットバンキング振込手数料52円割引	●	●	●	●
当社ATM時間外利用手数料無料(注2)		●	●	●
当社ATM振込手数料(カード)105円割引		●	●	●
自動送金手数料105円割引		●	●	●
セブン銀行ATM利用手数料無料			●	●
住宅ローン金利を店頭金利より年1.15%引下げ(注3)			●	●
住宅ローン一部繰上返済手数料無料			●	●
住宅ローン固定金利選択手数料無料			●	●
ゆうちょ銀行ATM利用手数料無料				●
貸金庫利用手数料30%割引				●

(注1) ローン金利の引下げは新規実行時のみ適用(住宅ローンを除く個人ローン)

(注2) 平日・土・日・祝日の当社ATM時間外手数料が無料となります。一部対象外となるATMがあります。

(注3) 住宅ローン金利の引下げは再固定時のみ適用 ※平成23年4月以降実行分が対象となります

2 「トマト・MOTTOカード」のリニューアルについて

(1) デザインのリニューアル

<新デザイン>



(2) 「トマト・スマイルプログラム」への自動加入

- ・ トマト・MOTTOカードをお持ちのお客さまはすべて、「トマト・スマイルプログラム」へ自動加入いただけますので、お申し込み手続きは不要です。

(3) 年会費無料のためのお取引条件のリニューアル

- ・ 現在、初年度年会費無料、2年目以降も所定の銀行取引もしくは、クレジットカードをご利用された場合に無料となっておりますが、平成23年10月より、年会費無料条件を別紙2のとおり変更いたします。
- ・ 初年度年会費無料は変更ございません。

以上

本件に関するお問い合わせ先	営業企画部 佐々木	TEL 086-221-1083
報道関係のお問い合わせ先	経営企画部(広報担当) 藤岡・齋藤	TEL 086-221-1057

【別紙1】

「トマト・スマイルプログラム」ポイント換算取引一覧表

	項目	詳細	ポイント
自動受取	給与(注1) ※賞与のみは除きます	自動受取をしている	60ポイント
	年金(新国民、厚生など) ※信託年金は除く	自動受取をしている	各60ポイント
自動支払	電気	自動支払をしている	各10ポイント
	電話	自動支払をしている	
	NHK	自動支払をしている	
	水道	自動支払をしている	
	ガス	自動支払をしている	
	税金	自動支払をしている	
カード	MOTTOカード	契約している	30ポイント
	MOTTOカード利用	クレジットを利用している	20ポイント
お預け入れ	積立定期預金 ※定期積金、積立式定期預金の自動振替のみ	契約している	各30ポイント
	積立投資信託	積立実績がある	30ポイント
	財形預金(一般、住宅、年金)	契約している	各30ポイント
	預り資産(注2) (定期性預金、投資信託、公共債、外貨定期預金)	残高2,500万円以上	250ポイント
		残高2,000万円以上2,500万円未満	200ポイント
		残高1,500万円以上2,000万円未満	150ポイント
		残高1,000万円以上1,500万円未満	100ポイント
		残高500万円以上1,000万円未満	50ポイント
		残高300万円以上500万円未満	30ポイント
残高100万円以上300万円未満	10ポイント		
お借り入れ	住宅ローン	契約している	70ポイント
	住宅金融支援機構 (旧住宅金融公庫、フラット35を含む)	契約している	30ポイント
	消費者ローン ※貸越専用カードローン、普通当座貸越残高を含む	お借り入れ残高がある	30ポイント
	貸越専用カードローン	契約している	10ポイント
その他	年金予約	年金の受取り予約をしている	30ポイント
	退職金予約	退職金の受取り予約をしている	30ポイント
	貸金庫	契約している	30ポイント

(注1) ご勤務先との振込契約の内容・振込形態等により、一部ポイント換算されない場合がございます。

(注2) 投資信託・外貨定期預金の残高は、月末時点の時価評価額となりますので毎月変動いたします。公共債の残高は月末時点における額面金額となります。

・ 同一のお取引項目内に複数のお取引がある場合、重複してポイント換算いたしません。

(例) 電話 : 固定電話と携帯電話 ⇒ 1項目=10ポイント

積立定期預金 : 定期積金2口 ⇒ 1項目=10ポイント

・ お取引項目によっては、お申し込み手続きからポイント加算まで時間を要する場合がございます。

(例) MOTTOカード : 月末近くのお申し込み ⇒ 翌々月にポイントが加算される場合がございます。

【別紙2】

①「トマト・MOTTOカード」年会費無料のためのお取引条件の変更

	変更前	変更後 (平成 23 年 10 月～)	詳細
初年度年会費	無料	無料	(変更なし)
2年目以降の年会費無料条件(下記の項目を1つでも満たしていれば年会費無料となります。)			
給与振込(※1)	○	○	(変更なし)
賞与振込(※1)	○	○	(変更なし)
年金振込	○	○	(変更なし)
住宅ローン利用	○	○	(変更なし)
消費者ローン利用	○	○	(変更なし)
積立投資信託の利用	○	×	「積立投資信託利用」は無料条件の対象外となります。
電気料金の引落し(※2)	○	△	取引口座への「電気料金の引落とし」のセットは無料条件の対象外となります。ただし、「電気料金」をMOTTOカードにてクレジットカード決済していただきますと、年会費無料となります。
ガス料金の引落し	○	×	取引口座への「ガス料金の引落とし」のセットは無料条件の対象外となります。
水道料金の引落し	○	×	取引口座への「水道料金の引落とし」のセットは無料条件の対象外となります。
電話料金(携帯含む)の引落し	○	△	取引口座への「電話料金の引落とし」のセットは無料条件の対象外となります。ただし、「携帯電話料金」をMOTTOカードにてクレジットカード決済していただきますと、年会費無料となります。(固定電話料金は除く)
NHK料金引落し	○	×	取引口座への「NHK料金の引落とし」のセットは無料条件の対象外となります。
預金等取引 (投信・個人向け国債含む)	○ (10万円以上)	○ (50万円以上)	預金等取引(投信・個人向け国債含む)による、年会費無料条件の基準額を変更いたします。普通預金(決済用預金を含む)、貯蓄預金、定期預金、通知預金、積立定期預金、定期積金、外貨定期預金(※3)、投資信託(※4)、個人向け国債(※5)、の合計残高が50万円以上の方が、年会費無料となります。
クレジットカード取引	○ (1円以上)	○ (10万円以上)	年間のクレジットカード利用額による、年会費無料条件の下限額を従来の年間利用額1円以上から10万円以上に変更いたします。
クレジットカード決済		○ (携帯電話、電気料金)	「携帯電話料金」、「電気料金」をMOTTOカードにてクレジットカード決済していただきますと、年会費無料となります。

- (※1) 給与・賞与振込はご勤務先との振込契約の内容・振込形態等により、一部年会費無料の対象とならない場合がございます。くわしくは、お取引店へお問い合わせください。
- (※2) 電気料金の収納機関の中には、一部年会費無料の対象とならない委託業者があります。
- (※3) 外貨定期預金の残高は当社が定める適用相場で換算された円貨額となります。
- (※4) 投資信託の残高は基準日の基準価格となります。
- (※5) 個人向け国債の残高は額面金額となります。

②銀行取引によるUC永久不滅ポイント加算の廃止

- ・ UC永久不滅ポイントの加算については、平成23年10月より、銀行取引によるポイント加算が廃止となります。
- ・ ただし、クレジットカード利用によるUC永久不滅ポイントの加算は、従来どおり継続いたします。

## 投資信託ご購入にあたってのご注意事項

### 【投資信託のリスク】

投資信託は、その信託財産に組入れられた株式・債券・REITなどの価格が、金利の変動、為替相場の変動、その発行者に係る信用状況の変化などで変動し、基準価額(外国籍投資信託の場合は1口あたり純資産価格)が下落することにより、投資元本を割り込むことがあります。なお、外貨建て投資信託については上記に加え、外貨建てでは投資元本を割り込んでいない場合でも、為替相場の変動により円換算ベースでは投資元本を割り込むことがあります。

### 【投資信託取引に係る諸費用】

投資信託のご購入から換金・償還までの間に直接または間接にご負担いただく費用には以下のものがあります(当社で販売中の追加型投資信託の上限を表示しています)。

\*申込手数料(申込口数、金額等に応じ、基準価額に対して、最大 3.675%(税込))

\*信託報酬(純資産総額に対して、最大年率 2.0075%(税込))

(ただし、運用成果に応じてご負担いただく実績報酬は除きます。)

\*信託財産留保額(換金時の基準価額に対して最大 0.500%)

\*その他の費用(信託事務処理費用、売買委託手数料、借入金・立替金利息、監査費用など)

その他費用の金額および全体の合計額は、保有期間に応じて異なりますのであらかじめお示しすることが出来ません。

実際の費用の種類・額および計算方法はファンドにより異なります。また、その保有期間・運用状況等により換金時および期中の手数料等が変動するファンドもございます。その詳細は各ファンドの「投資信託説明書(目論見書)」および「目論見書補完書面」でご確認ください。

### 【その他の重要事項】

投資信託については、元本の保証はありません。

投資信託は預金・金融債・保険契約ではありません。

投資信託は預金保険機構および保険契約者保護機構の対象ではありません。

当社が取り扱う投資信託は投資者保護基金の規定による支払いの対象ではありません。

当社は投資信託の販売会社であり、投資信託の設定・運用は委託会社(外国籍投資信託の場合には管理会社)が行います。

投資信託の運用による利益および損失は投資信託をご購入されたお客さまに帰属します。

一部の投資信託には、信託期間中に中途換金できないものや、換金可能日時があらかじめ制限されているものもあります。

投資信託をご購入の際は必ず「投資信託説明書(目論見書)」および「目論見書補完書面」をお渡しますので十分にお読みいただき内容をご確認のうえ、ご自身でご判断ください。

なお、「投資信託説明書(目論見書)」および「目論見書補完書面」はトマト銀行の本支店の窓口を用意しております。

※ご不明な点がございましたら、当社窓口までお問い合わせください。

### 【商号等】

株式会社 トマト銀行 登録金融機関

中国財務局長(登金)第11号

〒700-0811 岡山市北区番町2-3-4

加入協会 日本証券業協会

## ◎ 公共債のリスクについて

### 1. 元利払いリスク(信用リスク)

発行者の信用状況の悪化等により、元本や利子の支払が滞ったり、支払不能が生じるリスクをいいます。公共債に関しても政府(債務)状況が極めて悪化した場合、及びそれに関する外部評価の変化により投資元本を割り込むことがあります。

### 2. 金利変動リスク(価格変動リスク)

公共債の中途換金は可能ですが、価格は基本的に市場の金利水準の変化に対応して変動します。したがって、市場情勢によっては投資元本を割り込むことがあります。

\* 公共債は、預金保険の対象ではありません。

## ◎ 手数料など諸費用について

1. 公共債を購入する場合、購入対価のみお支払いいただき、手数料はかかりません。

2. 個人向け国債を中途換金する際、下記により算出される中途換金調整額が、売却される額面金額に経過利子を加えた金額より差引かれることとなります。

○ 変動 10 年: 直前 2 回分の各利子(税引前)相当額 × 0.8

○ 固定 5 年: 4 回分の各利子(税引前)相当額 × 0.8

○ 固定 3 年: 2 回分の各利子(税引前)相当額 × 0.8

\* 購入時に額面金額に加え「初回の利子の調整額」をお支払いいただいた銘柄については、中途換金禁止期間及び中途換金禁止期間明けの 1 回目の利払日 の前日までの間に中途換金される場合は、中途換金調整額から「初回の利子の調整額」が控除されます。

### 3. 手数料等の合計

公共債(個人向け国債含む)を購入する場合は手数料はかかりません。個人向け国債を中途換金する際は上記2の費用がかかります。

## ◎ 中途換金禁止期間について

個人向け国債(変動・10年)及び(固定・3年)の場合は発行から1年間、個人向け国債(固定・5年)の場合は発行から2年間は中途換金できません。

\* 個人向け国債(固定5年)については、平成24年4月からは、発行から1年経過以後であれば、いつでも中途換金可能となる予定です。

商号等: 株式会社トマト銀行 登録金融機関 中国財務局長 (登金) 第11号

加入協会: 日本証券業協会

## 【オープン外貨定期預金のリスクおよび諸費用について】

- 円を外貨にする際(預入時)および外貨を円にする際(引出時)は手数料(例えば、1米ドルあたり1円)がかかります。(お預入れおよびお引き出しの際は、手数料分を含んだ為替相場である当社所定の TTS レート(預入時)、TTB レート(引出時)をそれぞれ適用します。)したがって、為替相場の変動がない場合でも、往復の為替手数料(例えば、1米ドルあたり2円)がかかるため、お受け取りの外貨の円換算額が当初外貨預金預入時の払い込み円貨額を下回る(円ベースで元本割れとなる)リスクがあります。(上記の TTS、TTB は、新聞等で報道される為替相場(銀行間取引レート)とは異なります。) なお、5万米ドル以上は市場実勢に基づくレートを適用いたします。
- 外貨預金全般の手数料は、以下のとおりです。合計額はお引出し方法や通貨により手数料が異なるため、あらかじめお示しすることはできません。手数料等の詳細については、窓口までお問い合わせください。  
※ 上記手数料は当社規定手数料です。また、上記手数料には消費税はかかりません。

	お預入れ・お引出し方法	手数料・金利等
お預入れ	円の現金でのお預入れ 円預金からのお振替	円を外貨にする際(預入時)には、手数料を含んだ為替相場である TTS レートを適用。TTS レートには為替手数料(1米ドルあたり1円)が含まれています。
	外貨現金でのお預入れ	外貨両替手数料:1米ドルあたり3円
	ご本人の外貨預金からのお振替	ご本人間のお振替には、手数料がかかりません。
	到着した外貨預金でのお預入れ	為替取扱手数料:お預入れになる外貨送金金額の 1/20%(最低手数料 1,500 円)
お引出し	円の現金でのお引出し 円預金へのお振替	外貨を円にする際(引出時)には、手数料を含んだ為替相場である TTB レートを適用。TTB レートには為替手数料(1米ドルあたり1円)が含まれています。
	外貨現金でのお引出し	外貨両替手数料:1米ドルあたり3円
	ご本人の外貨預金へのお振替	ご本人間のお振替には、手数料がかかりません。
	外貨でのご送金にご使用	① 送金手数料:2,500 円、為替取扱手数料:ご送金金額の 1/20%(最低手数料 1,500 円)
	① 海外の銀行向けのご送金 ② 国内の銀行向けのご送金	② 送金手数料:3,500 円、為替取扱手数料:ご送金金額の 1/20%(最低手数料 1,500 円) ①の場合、このほかに送金先地域に応じて電信料が別途かかります

- 外貨預金には、為替変動リスクがあります。為替相場の変動により、お受け取り外貨元利金を円換算すると、当初外貨預金預入時の払い込み円貨額を下回る(円ベースで元本割れとなる)リスクがあります。
- 外貨定期預金とは、外貨預金(本邦通貨以外の外貨建の預金)のうち、あらかじめ預金の期間を定め、原則としてその期間中は払い戻しの要求に応じないことを条件としている預金です。
- 原則として期日前解約はできませんが、万が一、当社がやむを得ないものと認めて期日前解約に応じる場合には、預入日から期日前解約日までの適用金利は期日前解約日における当該通貨建の外貨普通預金利率となります。
- 満期日以降の利息については、自動継続扱いの場合、自動継続後の金利は、原則として、継続日における継続後の期間に応じた金利を適用いたします。自動継続でない場合、満期日以降の利率は、無利息とさせていただきます。
- 外貨預金は、マル優のお取り扱いはできません。(分離課税となります。)
- 店頭表示金利は、金利環境の変化等により、今後変更されることがあります。
- 自動継続扱いの場合は満期日までに継続を停止する申出がない場合には、満期日に同じお預入れ期間で自動的に書き換えます。
- 外貨預金は、預金保険の対象ではありません。
- オープン外貨定期預金をお申し込みの際は、契約締結前交付書面を十分にお読みください。
- 契約締結前交付書面はトマト銀行の本支店の窓口にご用意しております。